

副官ヨリ陸軍技術本部長へ通牒

別紙日本特殊鋼株式會社副社長渡邊三郎出願ニ
係ル首題輕機関銃審査ノ上其ノ結果ヲ通報セラレ度
依命通牒ス

追テ細部ニ就テ直接出願者ト協議セラレ度申添フ

陸普第三四一號 昭和三年四月十八日

陸軍第七四五號

昭和拾參年四月拾四日

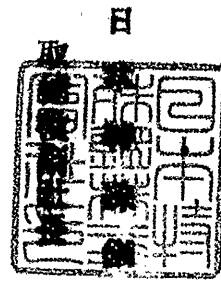
試製超輕機關銃審査相成度件御願



陸軍大臣 杉山 元 殿

謹啓毎々格別ノ御眷顧ヲ忝フシ洵ニ難有感銘至極ニ奉存候
陳者弊社ニ於テ昭和四年ヨリ陸軍御當局ノ御懇教ヲ賜ハリ自動銃器ノ研
究ヲ繼續仕リ居候處時局柄造兵報國ノ一端ニモト存ジ潛越ナガラ別紙要
項ノ如キ超輕機關銃トモ稱スベキ銃ヲ試製仕リ候ニ付特別ノ御詮議ヲ以
テ御審査御教導被成下度此段奉願上候

敬 具

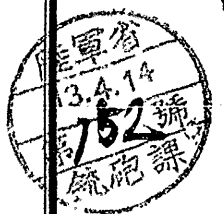


株式會社

渡邊 三 郎



日本寺朱鋼株式會社



試製超輕機關銃ニ關スル要項

一 試製ノ基礎觀念

(1) 銃ハ超輕量トシ從來ノ輕機一銃ヲ以テスル分隊ニ對シ略々二銃ヲ配シ得ル如キ觀念ニ基クコト

(2) 銃ハ單發射撃ヲ可能トシ之ニヨリ命中精度ヲ増進シ然モ單發ニ於ケル發射速度ヲ大ナラシムル如クシ以テ部隊トシテハ從來ノ輕機一銃ノ連發射撃效果ニ比シ優良ナラシムルコト

(3) 特ニ近迫戰鬥ニ於テハ連發射撃ヲ以テ集束彈道ニ依ル射撃效果ヲ充分ナラシムルコト

(4) 銃ハ白兵戰ニ際シ着劍ニ依リ格闘及格闘射撃ニ適スルコト

(5) 對空射撃ニ際シテハ自動小銃ト同様ノ特徵ヲ有セシムルコト

ニ 主要諸元

(1) 口 徑

六 耗 五

(2) 試製品ノ重量

銃

約五 耗 六 〇 〇

一ノ四及金木三ノ一

彈倉（二〇發入）

約〇疋三八〇

着剣シタル銃

約六疋〇三〇

携帶防楯

約二疋六〇〇

三其 他

(1) 使用彈藥

三八式銃實包及同空包

彈藥補給ハ彈倉交換ニ依ルノ他、射盡シタル銃装着ノ儘ノ空彈倉へ挿彈子ノ實包ヲモ裝填補給シ得

(2) 單發及連發機構ヲ有ス

(3) 構造簡單ニシテ分解結合及手入容易ナリ

(4) 部品數少ク製造容易ナリ

陸軍省
陸軍大臣
陸軍部
陸軍省
陸軍大臣
陸軍部

現品添付

陸技本甲第四一八號

日本特殊鋼株式会社試製超輕機關銃審査報告提出ノ件

昭和十三年七月十四日

陸軍技術本部長 久村 種樹

陸軍大臣 板垣 征四郎 殿

昭和十三年四月十八日陸普第二二四一號ヲ以テ審査ヲ命セラレタル
首題輕機關銃ノ審査終了セルヲ以テ別紙ノ通報告四部提出ス

陸軍省
陸軍部
陸軍大臣
陸軍部
七月十四日
陸軍部
陸軍大臣

陸軍省
陸軍部
陸軍大臣
七月十五日
陸軍部
陸軍大臣

1280



48

4.20

日本特殊鋼株式会社製試製超輕機關銃審査報告

四月十八日陸普第二二四一號所命首題輕機關銃六月一日ヨリ五日間ニ亘リ試験シ次ノ結果ヲ得タリ

第一 判決

本輕機關銃ハ輕量ヲ特徴トスルモ左ノ諸缺點アリテ現状ニ於テハ軍用ニ適セス

1. 連發精度特ニ不良ナリ
 2. 射撃ヲ一時中止セル場合次發彈藥必ス裝填セラレアリテ銃身相當ニ加熱セラレアル場合ニハ實包自爆ノ危険アリ
 3. 安全栓ヲ安全ノ位置ニ置クモ遊底ハ開退シ實包ヲ裝填スルコトヲ得テ安全性充分ナラス
 4. 彈倉下方ニアルハ操用上不便ナリ
 5. 特許地金ヲ多數使用シアリテ大量生産ニ困難ヲ伴フ虞アリ
- 其ノ他改修ヲ要スル點ハ別冊陸技壹銃報第七號昭和十三年六月日特

輕機第一回試驗報告ノ如シ

第二 審査擔任者

全	全	陸軍歩兵大佐
砲兵大尉	砲兵中佐	吉川喜芳
前田利直	銅金義一	

昭和十三・四 東京 助川納

日本特殊鋼株式會社製試製超輕機關銃審査報告

四月十八日陸普第二二四一號所命首題輕機關銃六月一日ヨリ五日間
ニ亘リ試験シ次ノ結果ヲ得タリ

第一 判 決

本輕機關銃ハ輕量ヲ特徴トスルモ左ノ諸缺點アリテ現狀ニ於テハ軍
用ニ適セス

1. 連發精度特ニ不良ナリ
 2. 射撃ヲ一時中止セル場合次發彈藥必ス裝填セラレアリテ銃身相
當ニ加熱セラレアル場合ニハ實包自爆ノ危險アリ
 3. 安全栓ヲ安全ノ位置ニ置クモ遊底ハ開退シ實包ヲ裝填スルコト
ヲ得テ安全性充分ナラス
 4. 彈倉下方ニアルハ操用上不便ナリ
 5. 特許地金ヲ多數使用シアリテ大量生産ニ困難ヲ伴フ虞アリ
- 其ノ他改修ヲ要スル點ハ別冊陸技壹銃報第七號昭和十三年六月日特

輕機第一回試驗報告ノ如シ

第二 審査擔任者

全	全	陸軍歩兵大佐
砲兵大尉	砲兵中佐	吉川喜芳
前田利直	銅金義一	

昭和十三・四 東京 助川酒

日本特殊鋼株式会社製試製超輕機關銃審査報告

四月十八日陸普第二二四一號所命首題輕機關銃六月一日ヨリ五日間ニ亘リ試験シ次ノ結果ヲ得タリ

第一 判 決

本輕機關銃ハ輕量ヲ特徴トスルモ左ノ諸缺點アリテ現状ニ於テハ軍用ニ適セス

1. 連發精度特ニ不良ナリ

2. 射撃ヲ一時中止セル場合次發彈藥必ス裝填セラレアリテ銃身相當ニ加熱セラレアル場合ニハ實包自爆ノ危険アリ

3. 安全栓ヲ安全ノ位置ニ置クモ遊底ハ開退シ實包ヲ裝填スルコトヲ得テ安全性充分ナラス

4. 彈倉下方ニアルハ操用上不便ナリ

5. 特許地金ヲ多數使用シアリテ大量生産ニ困難ヲ伴フ虞アリ

其ノ他改修ヲ要スル點ハ別冊技壹銃報第七號昭和十三年六月日特

輕機第一回試驗報告ノ如シ

第二 審査擔任者

全	砲兵大尉	前田利直
全	砲兵中佐	銅金義一
	陸軍歩兵大佐	吉川喜芳

昭和十三年四月 東京 助川精

8280

部外誌

陸技壹録報第七號

別冊

昭和十三年六月

日特輕機第一回試驗報告

昭和十三年六月
陸軍技術本部調製

日特輕機第一回試驗報告

第一 試驗ノ目的

四月十八日陸普第二二四一號ニ依リ日特提出輕機関銃ノ諸性能ヲ試驗シ其ノ实用價値判定ノ資料ヲ得ントスルニ在リ

第二 判決

本輕機関銃ハ輕量ヲ特徴トスルモ現在ノ状態ニ於テハ左ノ改修ヲナスニアラサレハ單用ニ適セス
一 構造上ニ就テ

ハ自動安全機構ハ概ネ可ナルモ尚一層安全度ヲ増大スルヲ可トス

2. 連發ニ依リ銃身相當ニ加熱セル場合射撃ヲ一時中止スルトキハ突包自爆ノ危険アルヲ以テ之ヲ除去スルヲ要ス

3. 手動安全機構ニ於テ安全栓ヲ安全ノ位置ニスルモ尚遊

底ハ開返シ突包ヲ裝填シ得ルヲ以テコレヲ防止シ得ルヲ要ス

4. 照星照門ノ位置ハ本銃ノ遊底折疊式ニテハ連發ノ際照準困難トナルヲ以テ之ヲ改修スルヲ要ス

5. 円筒止メハ手力ヲ加ヘサルモ円筒力止リ得ル如ク改修スルヲ要ス

6. 撃針カ最初ヨリ包底面ヨリ突出シアルモノアリ改修ヲ要ス

7. 彈倉ハ連發機能円滑ナル如ク改善スルヲ要ス
ニ機能上ニ就テ

1. 抽筒不良甚多シ改善ヲ要ス

2. 送彈不良頗ル多ク二十發(一彈倉)連發殆ント不可能ナル状態ナリ改修ヲ要ス

3. 發射速度過大ナリ毎分五〇〇發程度ヲ可トス

4. 引鉄作用不完全ナル場合屢生起セリ確實ナラシムルヲ要ス

5. 規整子ノ「ガス」壓調整範圍ヲ尚一層拡大スルヲ要ス

三、耐久度

活塞桿起動桿ノ折損早クニ銳ニテ合計約一七〇〇發ノ後試験ヲ中止スルノ已ムナキニ至レルヲ以テ其ノ他ノ部品耐久度ヲ見ル能ハサリシモ一般ニ耐久度ヲ増加スルノ要アリ

四、精度上

1. 單發精度ハ三〇〇米、七〇〇米共九六輕機關銃ニ比シ劣ル防楯ヲ附シ重量ヲ略九六輕機關銃ト同一トスルモ尚劣ル

2. 連發精度三〇〇米ニテ四米平方ノ板的ニ對シ第一發以外ハ殆ント的內ニ入ラスコレカ為連發命中公算躲避ヲ

算出シ得ス更ニ向上ヲ要ス

五、操用上

ノ彈倉下方ニテ裝脫ニ不便ナリ尚容易ナル如ク改修スルヲ要ス

二、彈倉下方ナルハ地物ノ利用等ニ不便ナル如ク思ハル研
究ヲ要ス

三、銃床ノ長サ床尾ノ形状ニ就テハ尚研究改善ノ要アリ

六、製造上

一、地金ハ殆ント特許地金ヲ使用シアリテ戰時ノ補給ニ不
安アリ

二、部品ノ形状及組立寸度等ヨリシテ製造ヲ容易ナラシム
ル如ク研究ノ余地アリ

第三 所見及將來ノ處置

今回ノ試験ニ於テハ破損ヲ早ク生起セルト故障ノ為殆ント

連發不可能ナリシヲ以テ十分ナル機能試験ヲ行フヲ得サリ
 シヲ以テ將來前記判決ノ如キ點ヲ改修シ得タル後更ニ機能
 (連續發射、熱地寒地ニ於ケル機能、砂塵中ニ於ケル機能
 等一般輕機ノ機能試験)耐久、精度、操用等ノ試験ヲ行フ
 ヲ要ス

第四 供試兵器材料

日特輕機	二	挺
同 彈倉	二	五
三八式銃実包	四	〇、〇〇〇發
同 被鋼実包	一、〇	〇〇發
測腔ゲージ、音波断流器等		

第五 試験実施ノ方法並成績ノ概要

試験実施要領ニ基キ実施ス其ノ成績概要次ノ如シ

其一 諸元測定

輕機 I、II 號銃ノ測定諸元附表第一ノ如シ、測腔状態ハ附表第一
其二ノ如シ

其二 檢速

銃口前二十五米ノ速率ヲ檢ス其ノ成績附表第二ノ如シ

其三 機能試験

一、構造（寫真図第一乃至第六参照）

ノ銃身

銃身ニハ着剣シ得、銃身ハ交換性ニ乏シ

二、自動様式

ガス利用四筒折疊式

三、自動安全機構

一、發射後瓦斯カ活塞ニ作用シ約八発前邊シタル後ニ四筒ハ後退ヲ始ムコノ閑退時機ヲ今少シ遅延セシムルヲ可トス

四、發射直前ノ安全機構トシテ閉鎖同時ニ擊發スルヲ尚
 一層安全ナラシムル如ク完全閉鎖後若干秒後擊發ス
 ル如クスルヲ要ス

八、擊發前常ニ円筒ハ実ニ裝填ノ閉鎖状態ニアリ之多數
 彈發射ニテ温度上昇セル場合安全装置ニナスモ尚実
 包自爆ノ危険アリ

六、手動安全機構

手動安全機構ニテ安全栓ヲ安全位置ニスルトキハ引鉄
 ハ引キ得サルモ円筒ハ閉鎖出来実包ヲ抽出裝填スルヲ
 以テ危険ナリ円筒ハ閉退セサル如クスルヲ要ス

五、抽筒機構

抽筒子ハ九十度側方ニ移動スル式ニシテ又同「バネ」ハ溝
 ヲ有セザルヲ以テ連發中飛出スコトアリ

六、蹴出作用

銃子ハ「マダ」ント自動小銃式ニシテ余興ト試験ニ
テハ概ネ良好ナリキ

ス給彈機構

イ箱彈倉ハ二十發收容ヲ主トシ三十發收容モ作ルノ式
ナルモ今回ノ試験ニテハソノ作用不十分ナリ

ロ、筒前端ニアル裝彈子孔ニ依ル裝填ハ困難ニシテ実
用價值少シ

ハ、筒止メ機構

筒止メノハ手カヲ用ヒアル間筒ハ止マリアルモ手カ
ヲ脱スルト筒ハ閉鎖ス從ツテ彈倉ノ打終リニハ彈倉
マテ筒ハ閉鎖位置ニアルモ彈倉ヲ取脱スト筒ハ閉
鎖ス從ツテ所謂筒止メノ作用ヲナシアラス

ハ、擊發機構

單發、連發、安全ノ三位置ヲ有ス其ノ構造附圖寫真第

六ノ如シ

10. 放熱装置

放熱ハ銃身ニ放熱面ヲ附シタルモノニ依ル

11. 照準装置

孔照門式表尺ハ轉輪式ニシテ附圖寫真第一ノ如シ

射撃間コノ轉輪カ自然ニ回轉スルヲ以テ戻回防止セシムル

ヲ要ス又遊底カ折疊式ナルヲ以テ連發時ニ於ケル照準

ヲ妨クル害アリ

12. 規整子

規整子ニ依ル發射速度ノ調整ハ過早破損ノ為見ル能ハ

サリキ

ニ機能

1. 抽筒不良甚ク多シ附表第三ノ如シ

2. 送彈不良頗ル多ク一彈倉(二十發)ノ連發殆ント不可

九

能ナリ附表第三ノ如シ

3. 發射速度ハ毎分約七二〇發ニテ稍過大ナリ且ツ之ヲ調整不可能ナリキ

4. 引鉄作用不完全ナル場合屢生起セリ各部軸ノ螺ノ弛ミニ基クモノ、如シ尚一層確實ナラシムルヲ要ス

其四 命數試驗及反動

一、活塞桿、起動桿ノ折損早クI號銃ハ一、五、六、八發ニテII號銃ハ二、四、六發ニテ豫備品ヲモ折損シ試驗ヲ中止スルノ乙ムナキニ至レルヲ以テ其ノ他ノ部品ノ耐久度及各部ノ弛ミヲ見ル能ハサリキ、附表第四及寫真第七ノ如シ

二、反動

反動ハ測定セサリシモ兵ノ肩ニ感スル度ハ十一年式輕機ヨリ六步銃ヨリ小ナリト言フ(機械的測定ハ今回ハ行ハサリキ)

其五 命中試験

- 一、單發精度ハ三〇〇米、七〇〇米共ニ九六輕機ニ劣ル、防楯ヲ附スルモ尚劣ル、附表第五ノ如シ
- 二、連發精度ハ三〇〇米ニテ四米平方ノ板的ニ對シ第一發以外ハ殆ント的內ニ入ラス公算躲避ヲ算出シ得ス、附表第五ノ如シ

其六 操用上ノ便否

操用上ノ便否ハ他日實用部隊ノ意見ヲ徵スヘキモ試験員ノ見タル所ヲ記スレハ次ノ如シ

一、彈倉下方ニテ彈倉ノ装着ニ不便ナリ尚容易ナル如クスルヲ要ス

二、彈倉下方ナルハ地物ノ利用等ニ不便ナル如ク思ハル、

研究ヲ要ス

三、銃床ノ長サ及床尾ノ形狀ニ就テハ尚研究ノ要アリ

士

4. 打殺薬莖ノ排出上方ナルハ掩蓋下等ノ使用ニ不便ナル
ヘシ、研究ヲ要ス

5. 損桿梢小ニシテ操作ニ不便ナリ

其七 製造ノ難易

製造ノ難易ニ就テハ造兵廠方面ノ意見ヲ徴スル要アルモ差
當リ試験員ノ見タル所ヲ述レハ次ノ如シ

1. 地金ハ殆ント特許地金ヲ使用シ而モ日特以外ニ於テ製
作困難ナルヲ以テ戦時ノ補給ニ不安ヲ感ス
2. 部品ノ形状及組立寸度等ヨリシテ製造ヲ容易ナラシム
ル如ク研究ノ余地アリ

其八 採弾横弾試験

今回ハ機能試験モ完了セス中止セル状態ニテ本試験ハ実施
セサリキ

第六 試験期日及場所

本試験ハ昭和十三年六月一日ヨリ同五日ニ至ル間富津射場ニ於テ実施ス

第七 試験員

陸軍歩兵大佐	吉川喜芳
同 砲兵中佐	銅金義一
同 砲兵大尉	前田利直

事

諸元表
(I 銃銃)

(括弧内ノ數字ハII號銃ヲ示ス)

附表第一

名稱	寸法	摘要	名稱	重量	摘要
口径	6.5粒		銃重量	(5.650)kg 5.400	
觀線長	(633) 636		銃身重量	1.855	規整子共
全長	1.007		銃身体重量	1.572	
照星高	(33.3) 35	銃身軸ヨリ	瓦斯機關部	0.269	活塞、活塞桿、起動桿後生ハ同室
照星突端幅	0.85		瓦斯=依リ 運動スル部品	0.220	活塞、活塞桿、起動桿、
照門高	25	銃身軸ヨリ	遊底重量	0.547	
、孔	(2.5) 2.4		擊發裝置	0.378	
銃身長	(526) 528		口筒	0.148	全備
施綫長	(463.1) 468		擊莖	0.006	
瓦斯漏孔位置	413.5	銃身後端ヨリ	抽筒子	0.005	
銃床~照門後端	269		銃床	1.970	尾筒共
遊底開退寸法 (自動安全距離)	8	曲臂ヲ折シ始メテ6粒 遊底開退迄2粒	脚	(0.632) 0.382	全備
遊底前端ヨリ 突包後端マテ	19	遊底完全後退姿勢 ニ於テ	彈倉	0.402 0.533	2.0 釐入 3.0 釐入
銃身後端ヨリ 彈頭マテ	6		耐熱銃身覆	0.133	
銃身軸ト 彈頭ト距離	5				
遊底カ遊底駐子ニテ 銃止セテシテレバトキハ筒 板ニテ銃ヲセヨレバ時ノ差	1.5	何レ場合ニテモ裝 彈子ニテ裝填シ得			
銃水平高	(330) 284				
脚高	(306) 250				
銃身肉厚 …(外径)	元部 26 中央部 21.8 前方 19.7 先端 14.0				

0842

測 腔 表

附表第一、二

模 範 中 徑	銃 種 銃 器 號 射 擊 區 分 測 定 區 分	日 特 製 輕 機 関 銃					
		Ⅰ 號		Ⅱ 號		Ⅰ 號	
		當 初		當 初		1000發後	
		銃 口	銃 尾	銃 口	銃 尾	銃 口	銃 尾
6.50				通			
51		通					
52		335	106.7	84	25.2	通	
53		39	25.7	47	15.2	69	118.7
54		16	16.7	17	〃	16	81.7
55		7	14.7	7	12.2	7	61.7
56		3	13.7	4	〃	3	29.7
57		2	〃	2	〃	2	25.7
58		1	〃	1	〃	1	17.7
59		0	12.7	1	11.2	0	15.7
60			〃	0	〃		14.7
61			11.7		〃		13.7
62			〃		〃		〃
63			10.7		〃		12.7
64			〃		〃		〃
65			〃		〃		11.7
66			〃		10.2		〃
67			9.7		〃		10.7
6A			〃		〃		〃
69			〃		〃		9.7
70			8.7		9.2		〃
71			〃		〃		8.7
72			7.7		8.2		〃
73			6.7		〃		7.7
74			〃		7.2		〃
75			〃		6.2		〃
76			〃		5.2		6.7
77			〃		4.2		〃
7A			〃		3.2		〃
79			5.7		2.2		5.7
80			〃		〃		〃
82			4.7		1.2		4.7
84			3.7		0.2		〃
86			〃				3.7
88			2.7				
7.00							

0843


速 率 成 績 表

附表第二

月 日	區 分	時 刻	銃 種	銃 番 號	彈 藥 種	發 射 年 次	發 射 彈 數	速 率 $V=25$				氣 象					
								平 均 假 速	最 大 假 速	最 小 假 速	公 算 躲 避	天 候	氣 壓	氣 溫	溫 度	風 向	風 速
6.2	當 初	8 ^h 40' 8 ^h 53'	日 特 製 輕 機 関 銃	I 號	三 八 式 銃 実 包	昭 和 十 三 年 四 月	20	734.98	744.65	728.05	2.66	晴	747	23.2	85	190	100
"	"	9 ^h 00' 9 ^h 15'		II 號			20	725.68	737.45	718.35	3.85	"	746.9	23.3	85	190	10.11
6.3	1000 發 後	7 ^h 38' 7 ^h 45'		I 號			20	727.80	740.55	719.30	3.39	"	756.8	21.1	70	185	9.37

0844

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1" data-bbox="596 539 1062 797"><tr><td data-bbox="596 539 834 797">1</td><td data-bbox="834 539 1062 797">2</td></tr></table>	1	2
1	2		
分割撮影 した 理 由	A 3判以上のため		
<p data-bbox="252 1234 1289 1391">上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p data-bbox="347 1547 903 1619">7 年 2 月 10 日</p> <p data-bbox="512 1738 802 1798">主務者又は</p> <p data-bbox="507 1890 1394 1989">撮影立会者 加部東 保夫 </p>			

各射撃ニ於ケル機能成績表

附表第三

月	日	射順	銃種	銃巻號	規準分画	彈倉號	發射彈數	彈藥		故障				損傷	摘	要								
								種	年次	送	抽	後	跳				閉	切	管					
													瓦斯	斯	波									
													子	全	空	空								
													3	3	14	14								
六	月	1	日	特製	I	小	20	三八式	13.4							①ハズレ出後取替セルモトス 又、送り部取替可生ス爾後十一 送目ヨリ送油ス	機能 被鋼除去、タメ放射間、機能							
		2					20																	
		3					14																	
		4					15																	
		5					5																	
		6					3																	
		7					29																	
		8					22																	
		9					17																	
		10					17																	
		11					26																	
		12					6																	
		13					13																	
		14					10																	
		15					I	小	單	11														
		16					2																	
		17					3																	
		18					29																	
		19					單	10																
		20					27																	
		21					30																	
		22					28																	
		23					單	10																
		24					29																	
		25					30																	
		26					10																	
		27					4																	
		28					19																	
		29					17																	
		30					10																	
31	21																							
32	29																							
33	30																							
34	1																							
35	1																							
36	1																							
37	1																							
七	月	1	日	全	II	小	單	10																
		2					7																	
		3					29																	
		4					單	10																
		5					1																	
		6					30																	
		7					單	10																
		8					19																	
		9					29																	
		10					I	0	單	2														
		11					小	10																
		12					12																	
		13					30																	
		14					單	10																
		15					28																	
		16					8																	
		17					30																	
		18					23																	
		19					18																	
		20					26																	
		21					30																	
		22					29																	
		23					30																	
		24					1																	
		25					2																	
		26					3																	
		27					4																	
		28					5																	
		29					6																	
		30					7																	
31	8																							
32	10																							
33	12																							
34	14																							
35	15																							
36	16																							

0845

0845

0846

試行	日	時	分	秒	距離	速度	備考	測定
1	△	△	1	10	10	10		測
2	△	△	7	20	20	1		測
3	△	△	29	30	30	2		測
4	△	△	10	10	10		測	
5	△	△	1	20	20	1	2	測
6	△	△	30	30	30	3		測
7	△	△	10	10	10	1		測
8	△	△	19	20	20	2		測
9	△	△	29	11	11			測
10	△	△	I	0	2			測
11	△	△	小	10	10			測
12	△	△	12	20	20	2		測
13	△	△	30	30	30	1	1	測
14	△	△	10	10	10			測
15	△	△	10	20	20	1		測
16	△	△	8	30	30	1		測
17	△	△	30	10	10			測
18	△	△	23	3	3	2		測
19	△	△	18	2	2	1		測
20	△	△	26	15	15	1	1	測
21	△	△	30	10	10	2		測
22	△	△	29	2	2	1		測
23	△	△	30	18	18			測
24	△	△	1	20	20	5		測
25	△	△	2	4	4	1	1	測
26	△	△	3	14	14	1		測
27	△	△	4	3	3	1		測
28	△	△	5	16	16	1		測
29	△	△	6	1	1	1		測
30	△	△	7	5	5	1		測
31	△	△	8	3	3	1		測
32	△	△	10	8	8			測
33	△	△	12	16	16	1	1	測
34	△	△	14	4	4	1	1	測
35	△	△	15	5	5	1		測
36	△	△	16	4	4	1		測
37	△	△	17	10	10			測
38	△	△	18	20	20			測
39	△	△	18	8	8	1		測
40	△	△	19	12	12			測
41	△	△	21	12	12			測
42	△	△	20	被	被	10	12	測
43	△	△	20	被	被			測
44	△	△						測
45	△	△						測
46	△	△	6					測
1	△	△	單	25	被			測
2	△	△	5			1		測
3	△	△	5					測
4	△	△	5					測
5	△	△	5					測
6	△	△	1	14	14	2		測
7	△	△	2	4	4	2		測
8	△	△	3	20	20	1	1	測
9	△	△	5	2	2	2		測
10	△	△	6	5	5	4		測
11	△	△	4	20	20	3		測
12	△	△	7	2	2	4		測
13	△	△	8	2	2	2		測
14	△	△	10	20	20			測
15	△	△	12	11	11	2		測
16	△	△	13	20	20	2		測
17	△	△	14	2	2	1		測
18	△	△	15	9	9	3		測
19	△	△	16	14	14			測
20	△	△	2	5	5	1		測
21	△	△	4	2	2	1	1	測
22	△	△	17	20	20	3	1	測
23	△	△	18	16	16	2	1	測
24	△	△	19	20	20	4	1	測
25	△	△	21	2	2	4		測
26	△	△	16	5	5	11		測
27	△	△	22	2	2	1		測
28	△	△	23	15	15	6		測
29	△	△	24	20	20	5		測
30	△	△	25	3	3	2		測
31	△	△	26	20	20	4		測
32	△	△	27	3	3	1		測
33	△	△	1	20	20	3		測
34	△	△	2	4	4	1		測
35	△	△	3	17	17	1		測
36	△	△	II	小	4	4		測

部 品 命 數 表

附表第四

銃番號	部 品 名 稱	破 損 迄、發 射 彈 數	破 損 狀 況
Ⅱ	活 塞 桿	3 6	起動桿結合螺部龜裂
Ⅰ	〃	3 3 3	同 上部折損
Ⅱ	〃	2 4 6	同 上
Ⅰ	〃	1 2 3 5	同 上
Ⅰ	起 動 桿	1 5 6 8	右側曲臂蹴上部前方龜裂
Ⅰ	復 坐 バ ネ 室	〃	前方バネ受部離脱
Ⅱ	活 塞 桿	1	ネジ部修正セルモノ第一發=磨損ス

0847

300m 命中試驗成績表

附表第五

月	區	時	射	銃	銃	姿	射	彈藥		發射	標的		平均			公算			射	備																		
								種	年		色	種	上	右	安	水	安	水			合	安	水	合														
																									彈	次	別	數	直	平	直	平	成					
六	營	前	11'02	順	日	I	西	單	三	昭	白	10	四	25.1	216.7	10.79	10.12	14.79	大																			
																					11'16	2	前脚使用	連	八	和	20					計算出來	6	6發的內				
																					11'21	3	前脚使用	連	十	式	30						全上	10	11發的內			
																					11'41	4	前脚使用	連	十	式	10	米	2.00	2.00	295.0	233.8	14.61	12.65	19.32			
																					11'48	5	前脚使用	連	十	式	20									計算出來	7	8發的內
																					11'54	6	前脚使用	連	十	式	30									全上	15	22發的內
																					後	12'4	7	前脚使用	連	十	式	10	板			286.5	234.8	14.70	16.22	21.89		
																					13'1	8	前脚使用	連	十	式	20									計算出來	8	11發的內
																					14'2	9	前脚使用	連	十	式	30									全上	6	6發的內
																					15'0	10	前脚使用	連	十	式	10	的			252.5	261.4	9.53	22.52	24.45			
																					30'2	11	前脚使用	連	十	式	20				262.8	136.1	40.56	71.64	82.12			
																					30'5	12	前脚使用	連	十	式	30				261.72	186.2	42.38	83.03	93.22			
六	營	前	8'42	順	日	II	兩	單	公	公	白	10	公	249.8	143.1	18.2	11.12	21.33	公																			
																					8'53	2	兩脚使用	連	公	公	20						計算出來	6	7發的內			
																					8'57	3	兩脚使用	連	公	公	30									全上	9	9發的內
																					9'07	4	兩脚使用	連	公	公	10			242.6	124.6	14.43	19.28	23.28				
																					9'17	5	兩脚使用	連	公	公	20	米	2.00	2.00						計算出來	9	16發的內
																					9'19	6	兩脚使用	連	公	公	30									全上	10	12發的內
																					9'27	7	兩脚使用	連	公	公	10			224.4	111.9	14.90	9.18	17.50				
																					9'30	8	兩脚使用	連	公	公	20	上								計算出來	6	6發的內
																					9'43	9	兩脚使用	連	公	公	30									全上	5	5發的內

700m 命中試驗成績表

六	營	前	10'27	順	日	I	兩	單	三	昭	白	10	十	565.5	452.7	48.29	26.34	55.10	木																				
																					10'30	2	兩脚使用	連	三	和	20							計算出來	8	13發的內			
																					10'32	3	兩脚使用	連	三	和	30										全上	9	22發的內
																					10'53	4	兩脚使用	連	三	和	10	米	5.00	5.00	613.2	463.9	59.16	45.33	74.52				
																					10'56	5	兩脚使用	連	三	和	20										計算出來	7	13發的內
																					10'59	6	兩脚使用	連	三	和	30										全上	10	14發的內
																					11'13	7	兩脚使用	連	三	和	10	布			482.7	337.8	55.20	35.49	67.39				
																					11'21	8	兩脚使用	連	三	和	20	的									計算出來	7	10發的內
																					11'34	9	兩脚使用	連	三	和	30										全上	10	20發的內

0848

寫真圖第一

全体形状



0849

寫真圖第二

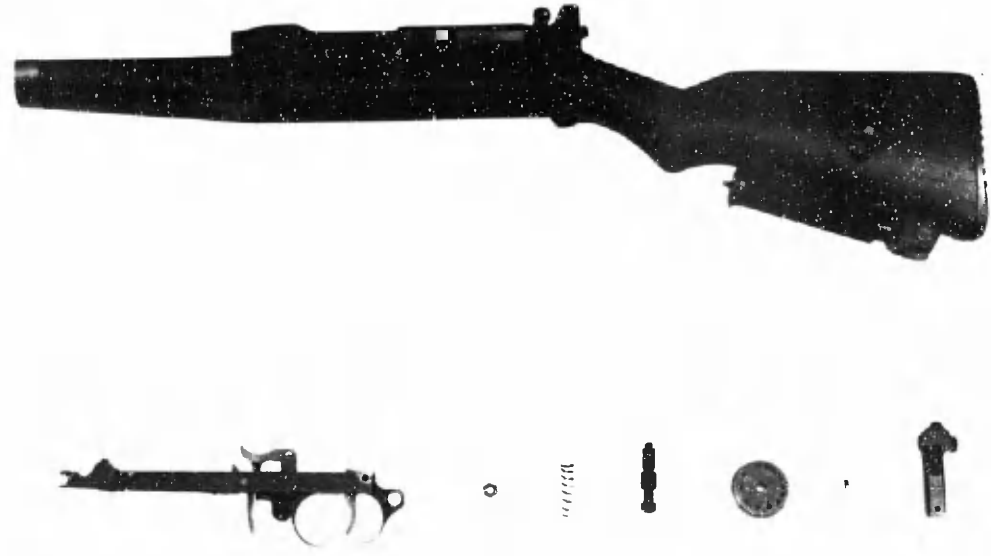
防盾附



0850

寫眞圖第三

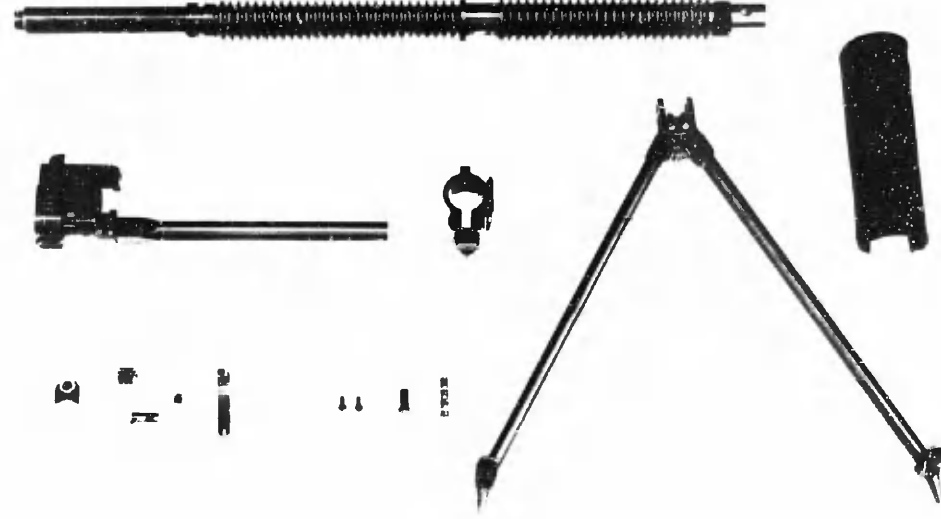
分解其一



0851

寫真圖第四

分解其二



0852

寫真圖第五

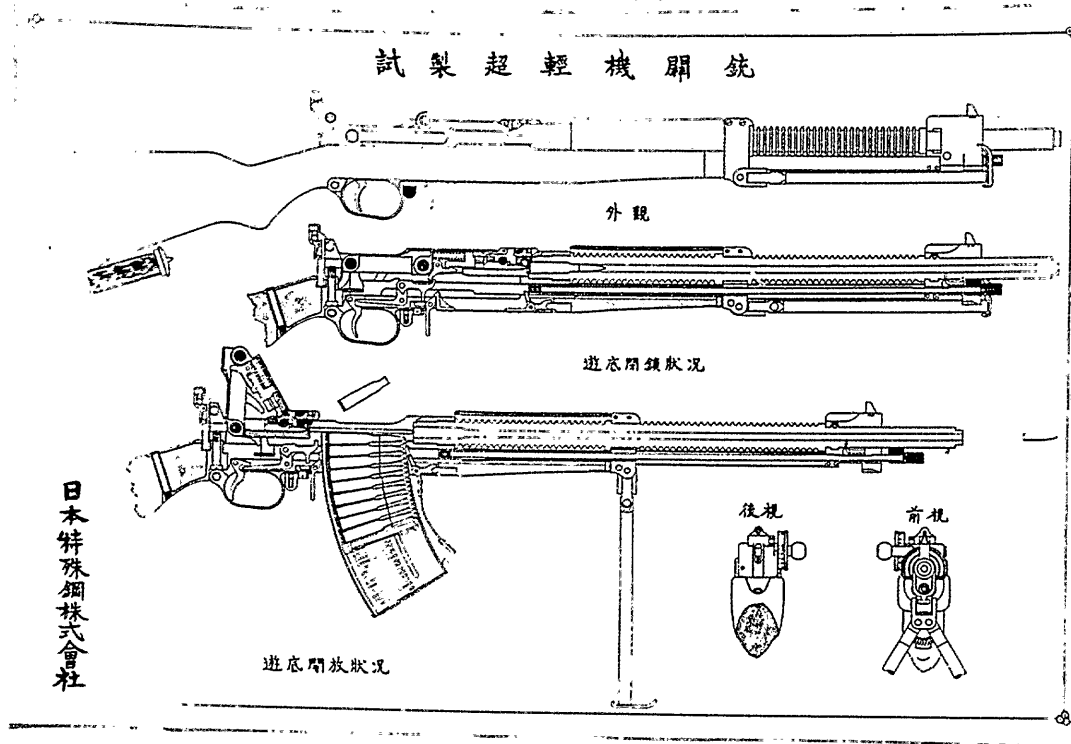
分解其三



0853

寫真圖第六

一般機構圖



0854

寫真圖第七

破損部品



□



□



0855